



株式会社ジャパנקリーン SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年1月
株式会社ジャパנקリーン
代表取締役 杉澤 養康

SDGsの達成に向けた取組

□ 環境

地球環境との共生を目指し、地球に優しい環境の創出に取り組めます。

【具体的な取組】

- ・産業廃棄物最終処分場、中間処理施設の徹底した管理・運営
- ・管理記録の情報の公開
- ・3R(リサイクル、リユース、リデュース)の促進
- ・大規模災害に伴い発生した災害廃棄物の管理、処理
- ・東日本大震災被災地への植栽活動



□ 人・組織

従業員ひとりひとりが「プロ」としての意識を持ち、学び、成長し続ける会社。地球、地域、子供に誇れる会社を目指します。

【具体的な取組】

- ・環境への知識・意識向上を目的とした社外研修への積極的な参加推進
- ・定期的な社内研修会の開催
- ・ISO14001を利用した環境教育の実施
- ・女性社員の拡充(現業、ドライバー、営業)
- ・働き方改革(資格取得補助制度、人事考課制度、勤続年数評価制度、健康経営など)



□ 地域

安心安全な施設の運営、地域や社会貢献活動への積極的な参加を通じ、地域との共栄をめざします。

【具体的な取組】

- ・定期検査結果の開示
- ・地域開催イベントへの積極的な参加
- ・地域清掃活動、芋煮会の実施、開催
- ・施設周辺地域の除草、除雪(施設周辺維持管理)
- ・広瀬川への鮎の放流



2030

産業廃棄物処理業を通じて、環境保全・地域社会に貢献



SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択され、「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載され、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。